

SDV実装に向けて

digital.auto: Working together to create the
software-defined vehicle experience

若狭 恭裕

ボッシュモビリティ
東アジア・東南アジア
技術戦略・エンジニアリング統括

日本のボッシュグループ

日本への進出 From

1911

売上高 Sales

4200

 億円/420BJPY

従業員 Associates

約

6400

 人/People

投資額 Investment

254

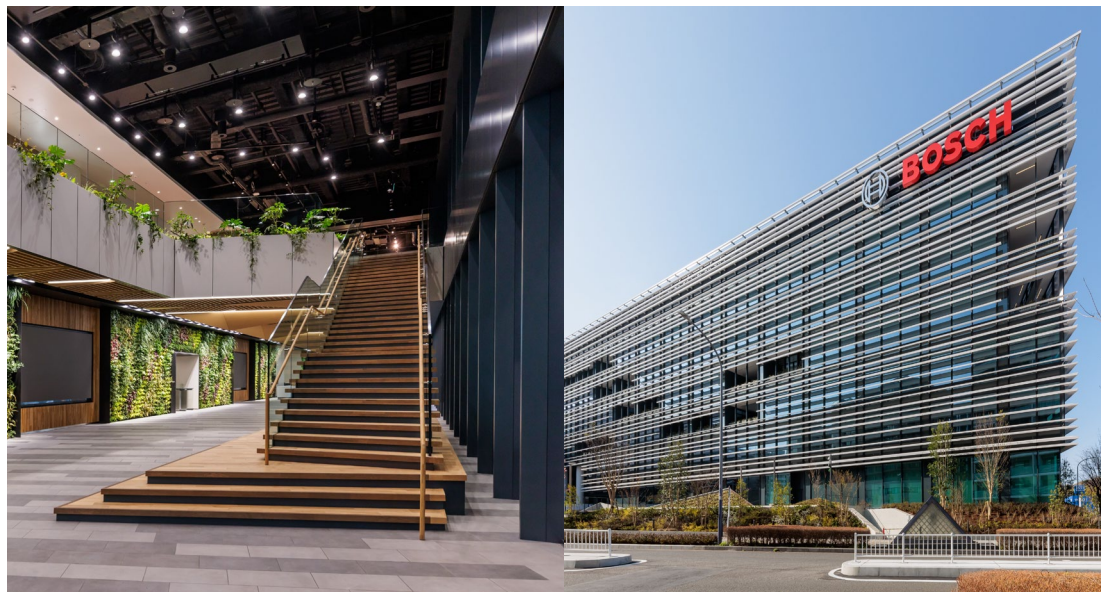
 億円/25.4BJPY

日本のモビリティビジネスを
100年以上支えるリーディングカンパニー

A Leading Company Supporting
Japan's Mobility Business for over 100 Years



新本社（横浜市都筑区）



- 設備投資額：約390億円（3億ユーロ）
- 東京横浜エリアの複数拠点の従業員約2,000名を集約
- 2024年竣工

住宅および小規模商業施設向けHVAC事業の取得を計画



- 買収額：約1兆2000億円（74億ユーロ）
- 従業員12,000名（ワールドワイド）を雇用
- 米国およびアジアでの市場プレゼンスの向上

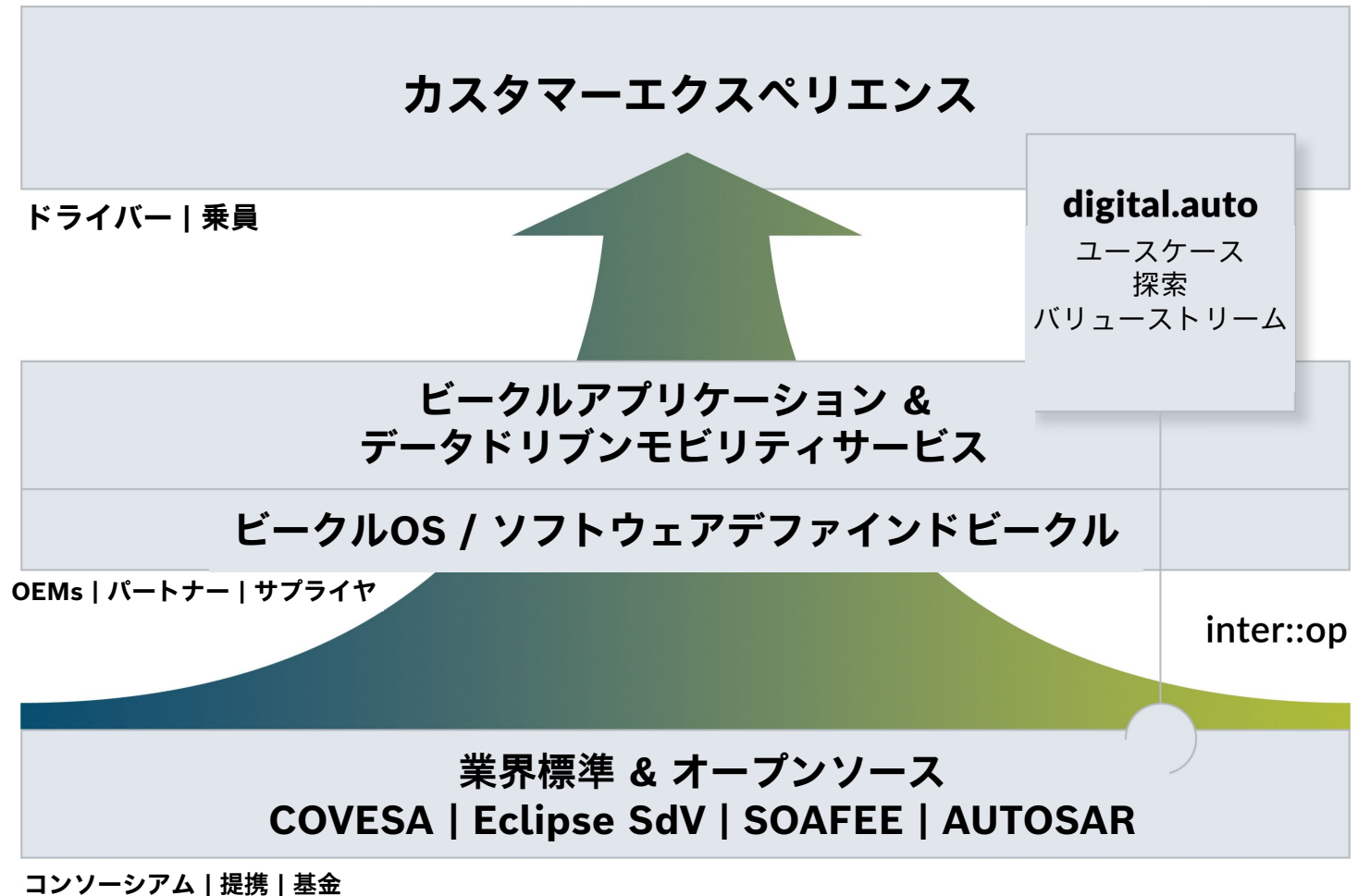
セットアップ

- オープンなコミュニティ
- 「競争前状態」
- フェルディナント・シュタインバイス研究所がホストする非営利プロジェクト
- オープンソース
- 業界標準に基づく

重点領域

- ソフトウェアデファインドビークル
- #digitalfirst: 新規ビークルエクスペリエンスに対するSDV
- ベストプラクティス & 表現

イニシエーター





学習と連携

成熟した組織であっても、役割や機能を超えてSDVの概念に関する共通理解を確立する。これは、イニシアチブの拡張と新規チームの効果的なオンボーディングに不可欠である。共通の用語とdigital.autoリソースを活用することで、より広範なSDVエコシステムとの連携を維持する。



実験と検証

安全な仮想環境と物理環境において、迅速なプロトタイピング、迅速な障害検証、エッジケースの探索を可能にする。これは、新しい機能や領域に取り組む上級チームに非常に有益である。digital.autoエコシステムを通じて、共有テストベッドにアクセスし、初期段階のプロトタイプで共同作業を行うことができる。



スケーリングと統合

バリューチェーンツールや既存のPLM/ALMシステムとの統合を通じて、SDVアプローチを制度化する。生成AIとエージェントAIを活用し、SDVライフサイクル全体の活動を効率化する。エコシステム標準とオープンプラットフォームに準拠したコンポーネントとインターフェースを再利用する。



最適化と変革

./pulseフレームワークに基づき、SDVプラクティスを中心とした組織変革を推進する。効率的なSDV DevOps、認証、アップデート管理を活用し、構築・測定・学習サイクルを通じて継続的な最適化に注力する。継続的なフィードバックと業界横断的なコラボレーションを通じて、プロセスとツールチェーンを共に進化させる。



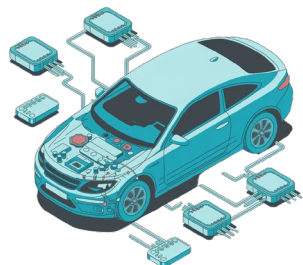
digital.autoプレイグラウンド

- 無料のオンラインSDVプロトタイピング
- ローコード
- リアルなビークルAPI
- 仮想のテストビークル



EDCAR & ガレージ

- オープンなワークスペース & SDVテストビークル
- 安全でサポートされたSDV開発
- ドイツのアブシュタット所在(byボッシュエンジニアリング)



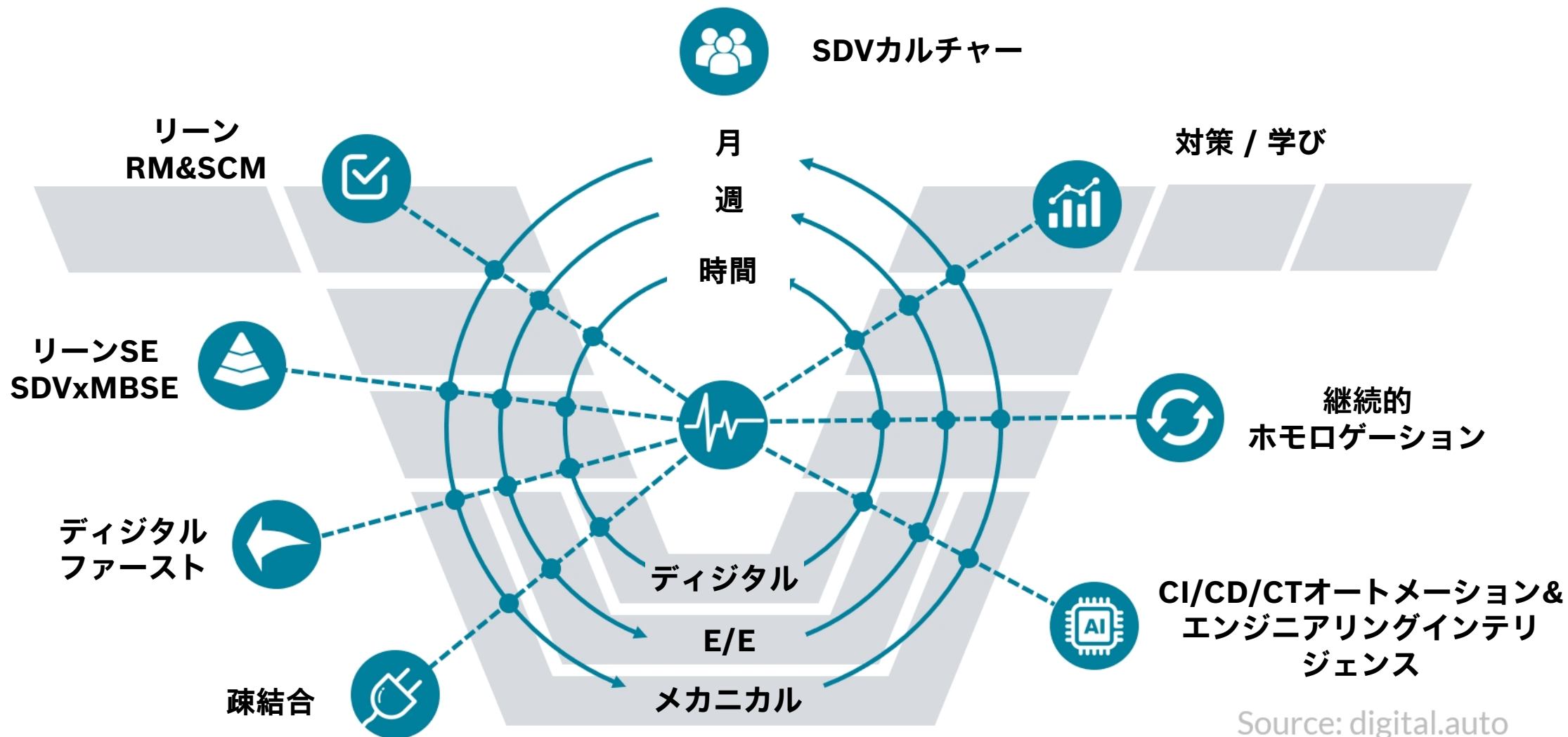
E/Eスターターキット

- ローコスト、Arduinoベース
- リアリスティックなE/Eシステムアーキテクチャ
- digital.autoプレイグラウンドとの完全統合



学習&方法論

- 包括的でわかりやすく
- 無料のオンラインアクセス
- CourseraでのSDV101
- SDVガイド
- ./pulseフレームワーク

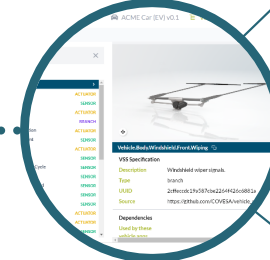




アイディエーション



プロトタイピング



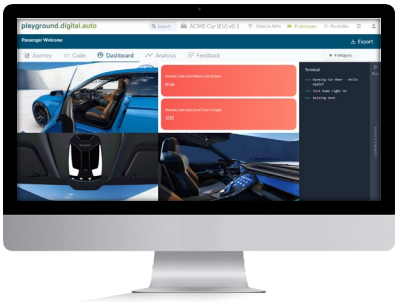
シミュレーション



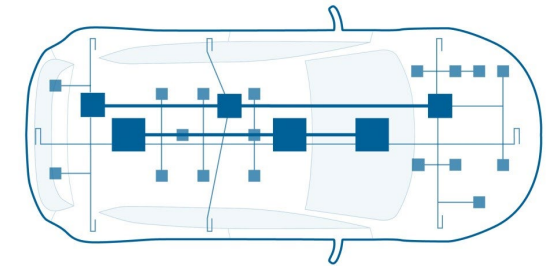
UXテストイング



バリュー分析&
優先付け



playground.digital.auto



E/Eスターターキット

サマリー: OEM向けキーケイパビリティの実現

digital.auto

SDV101 EDCAR & プレイグラウンド .pulse
ガレージ メソッドロジ



学習と連携

役割を超えてSDVの概念に関する共通理解を確立する。これは、イニシアチブの拡大とチームのオンボーディングに不可欠である。

実験と検証

安全な環境で迅速なプロトタイピングとエッジケースの探索を可能にする。digital.autoを通じて共有テストベッドにアクセスできる。

スケーリングと統合

既存システムとの統合を通じてSDVアプローチを制度化する。AIを活用して活動を効率化する。

最適化と変革

構築、測定、学習のサイクルを通じて、組織変革を推進する。コラボレーションを通じてプロセスを共進化させる。

バリューチェーンエコシステム

digital.auto

ユースケース



HYUNDAI
MOBIS



C A R I A D



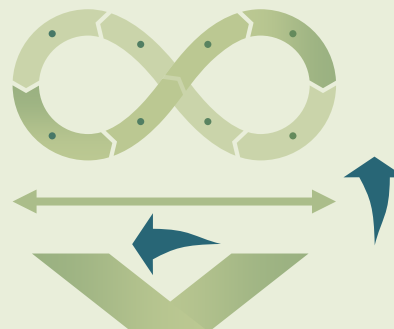
プロトタイピング + UXバリデーション

ETAS

Testbirds



#digitalfirst



360° テスティング&統合



BOSCH

bertrandt

仮想化 + シミュレーション

Ansys



bertrandt

ETAS

継続的ホモロゲーション

T Systems

ETAS

* certivity



生成AI

aws



Amazon Bedrock

ANTHROPIC



LANDING AI



ALEPH ALPHA

E/E ファウンドリー



BOSCH



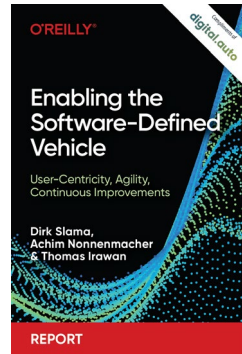
NXP

DigiKey

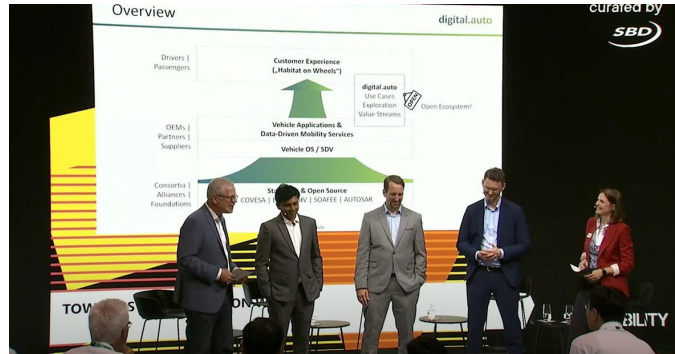
ソートリーダーシップ: ハイライト

digital.auto

E-Book



IAA



ボッシュCEOとのSDVアンプラグド



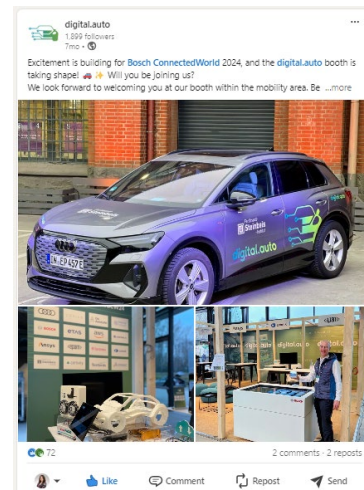
AWSとの生成AIコンペディション



SDVアンプラグドセッション



BCW 24



ETAS CEOとのSDVアンプラグド

2024



AID24キーノート / 韓国

ソートリーダーシップ: ハイライト

digital.auto

digital.autoガレージのオープン

CoHoホワイトペーパーの発行

S. Groschによるラーニングジャーニー
(ボッシュ取締役)

coursera



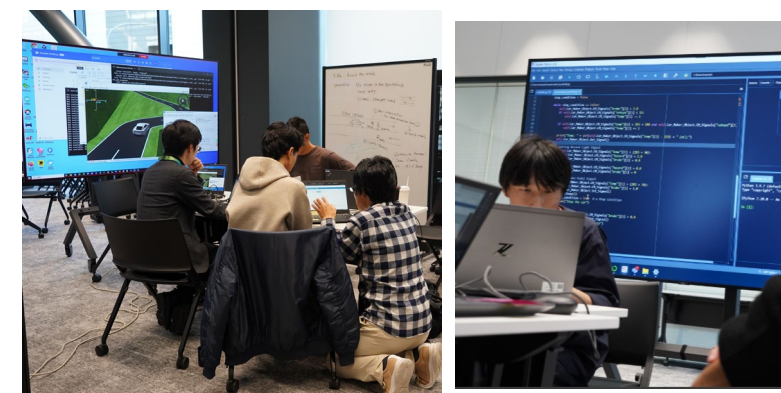
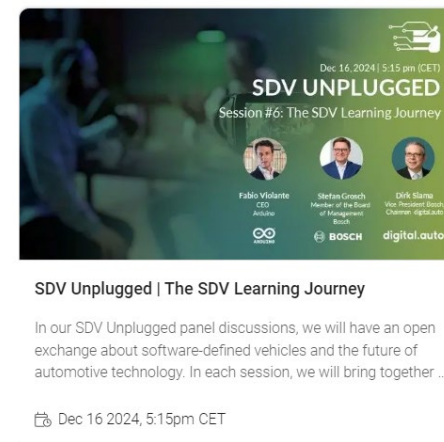
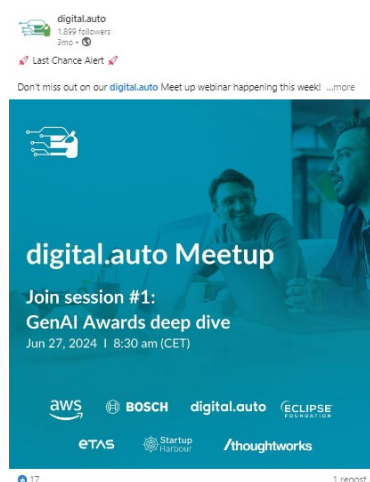
BGSW FitFest24
プネー, インド



キックオフ: digital.auto ミートアップ

SDV CON 2024

SDVアンプラグド



ボッシュジャパンハッカソン@横浜本社

2025年のキーイベントハイライト



Let's play at digital.auto playground !

digital.auto



Email → info@digital.auto